

# 被保険者情報CDデータの取り込み手順

以下の手順で、被保険者情報CDの被保険者情報を、届書作成プログラムに取り込むことができます。

## 1. 暗号化の解除



暗号化された「被保険者情報ファイル」を以下の手順で解除します。

- ① 被保険者情報CDを復号※することができるソフトウェアを用意します。(7zip等)
- ② 送付されたCDをドライブに挿入し、収録されているZIPファイルをデスクトップなどのわかりやすい場所にコピーします。
- ③ 上記②に別途送付しているパスワードを入力して復号します。

※ 復号とは、暗号化を解除することを指します。

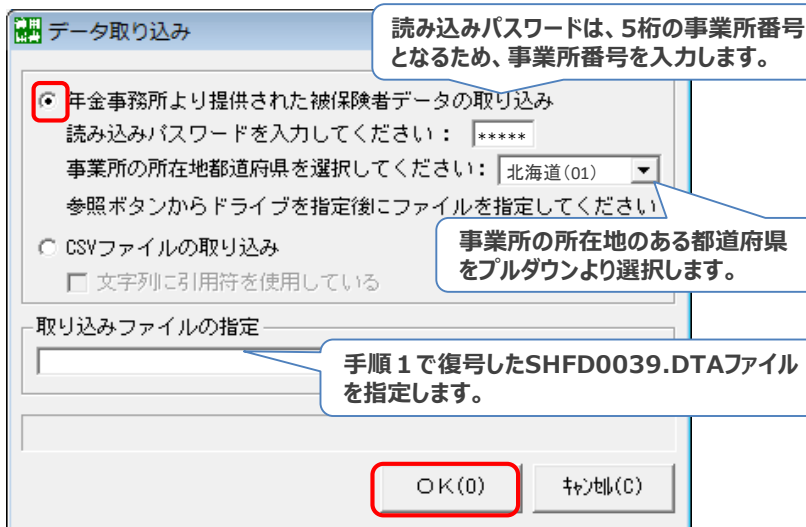
## 2. データの取り込み作業

- ① 届書作成プログラムを起動して、[データを取り込む(T)] ボタンを押下します。
- ② 以下の設定を行い [OK(O)] ボタンを押下します。

(届書作成プログラム画面)

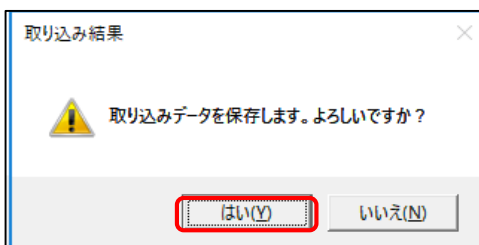
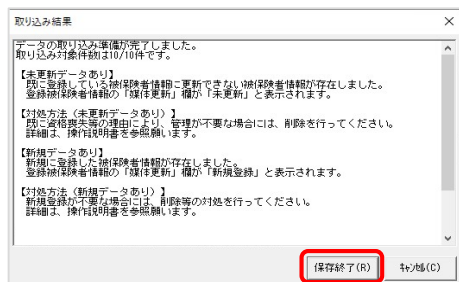


(データ取り込み画面)



## 3. 取り込み結果の確認

(取り込み結果画面イメージ)



- ① 取り込み結果を確認※し、[保存終了(R)] を押下します。
  - ② 保存確認で [はい(Y)] を押下することで、データ取り込みが正常完了となります。
- ※ 取り込み結果はステータスに応じて確認することができます。詳細は裏面を参照してください。  
(結果は後から確認することもできます。)

# 被保険者情報CD取り込み結果の確認方法

Q. CDの取り込みによって、誰が何件取り込まれたかなど、確認する方法はありますか？

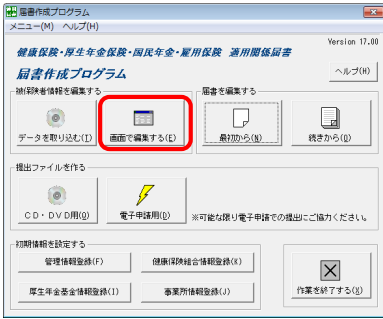
A. 取り込み結果は、【登録被保険者情報編集】画面の一覧から事後的に確認することができます。

## 1. 被保険者情報の確認

取り込みした「被保険者情報ファイル」は、以下の手順で確認します。

- ① [画面で編集する (E)] ボタンを押下します。
- ② [登録被保険者情報編集] 画面が開くため、右方向に画面をスクロールします。
- ③ [更新年月日] と [媒体更新] の項目からステータスを確認します。

( 届書作成プログラム画面 )



## 2. ステータスの確認

[更新年月日] と [媒体更新] の項目を確認します。

- [更新年月日] 項目には、ステータスが更新された日付が表示されます。
- [媒体更新] 項目には、取込状態を表すステータスが表示されます。

▷ [媒体更新] ステータス

0：未更新	届書作成プログラムへ既に登録している者が、被保険者情報CD内には含まれていないときに、設定されます。
1：上書更新	届書作成プログラムへ既に登録している者が、被保険者情報CD内にも含まれており、被保険者情報が上書き更新された際に、設定されます。
2：新規登録	被保険者情報CDを取り込むことで、新たに被保険者情報を登録した際に設定されます。

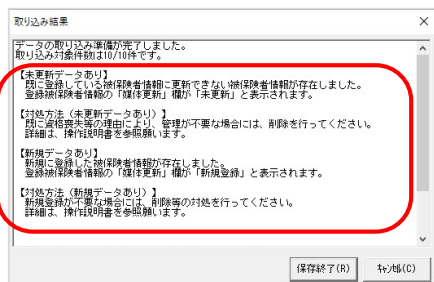
( 画面拡大イメージ )

※クリックすることで、昇順/降順に並べ替えることが可能です。

更新年月日	媒体更新
2022.03.10	2:新規登録
2022.03.10	1:上書更新
2022.03.10	1:上書更新
2022.03.10	1:上書更新
2022.03.10	0:未更新

- [0：未更新/2：新規登録] は、データ取り込み時に [取り込み結果] 画面から確認することもできます。

( 取り込み結果画面イメージ )



### \* ステータス確認時の主な照会事項 \*

Q. 喪失済み者が [0：未更新] で残っているのは、なぜですか？

A. 届書作成プログラムに一度登録した被保険者は、届書作成プログラム上で喪失（削除）登録を行わない限り、被保険者情報から削除されずに残ったまとなります。喪失情報が加味された被保険者情報CDを取り込んだ際も、喪失済み者は自動削除されず、「0：未更新」となるため、管理が不要な場合には、削除を行ってください。

Q. 喪失済み者が [2：新規登録] となっているのは、なぜですか？

A. CD作成日時点の情報が反映されて [2：新規登録] となるため、管理が不要な場合には、削除を行ってください。

※ 被保険者情報CDに収録された情報は直近の情報とは限りません。CDには、作成日時点の情報（事業所・被保険者）を収録しています。CD作成日前に、資格取得届・資格喪失届等を事務センター等へ提出されたとしても、届書の処理日が作成日後である場合は、CDに内容が反映されません。